

	【しごと】雇用創出・魅力発信部会	【ひと】少子化対策部会	【まち】安心暮らし部会
基本目標	新たな産業集積による雇用創出 創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大	ライフステージに応じた一貫した支援による少子化の克服	地域力・市民力を活かした誰もが安心して暮らせるまち
数値目標	(1) 5年後の県外からの社会動態数(転入-転出)●●人以上 (2) 5年間で観光入込客数●●(人or%), 宿泊者数●●(人or%)増加	(1) 住んでいる地域の子育て環境や支援の満足度を3.5に向上(平成25年度2.9) (2) 夫婦の理想の子どもの人数(2.55)と実際にもつつもりの子どもの人数(2.23)の差(0.32)を縮小	(1) 地域の人たちとつながりが強いと思う人の割合 ●●% (2) 1日60分くらい体を動かす生活を実践している者の割合 ●●% (3) 移動手段での公共交通(バス)分担率 ●●%増加 (4) まちなか(都心)での自転車・歩行者数 ●●%増加
基本的方向	<ul style="list-style-type: none"> ○ 機械・金属加工業を中心に関連産業の裾野が広い航空機産業や、農業と食産業の一体的発展をはかるニューフードバレー、そして農業の可能性を最大限に活用した12次産業化の取組など、本市の特性を生かした成長産業の育成を図るとともに、内発型産業の高度化支援や優良企業の誘致、都市の活力を生み出す創業の支援を通じて、雇用の場の確保・創出を図ります。 ○ 地域社会の活力を維持向上していくために、新潟暮らしの素晴らしさを広く発信して、特に若年層の人口流出を抑え、人口流入を促進する取り組みに加え、仕事を求める女性や若者がそれぞれにふさわしい働き方のできるよう支援します。 ○ 古くは北前船の寄港地であるとともに開港五港の一つとして、また現在も空路・新幹線・高速道路といった高速交通網の結節点である地の利を活かし、国内外からの交流人口を拡大するとともに、「東アジア文化都市」や「2016年日本サミット」をはじめ、「2019年開港150周年」や「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会」を契機に、本市の魅力の情報発信を行い、観光誘客やMICE誘致の推進と併せ、文化・スポーツコミッション活動による文化・スポーツイベント等の誘致も図ることで、多様な来訪者の獲得を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもは社会の宝であるとの認識を地域や企業と共有するとともに、地域力・市民力を活かしながら、若い世代が希望どおりに結婚し希望する人数の子どもを産み育てられるよう、様々な支援を行います。 ○ 結婚や子育てを希望する若い世代のライフデザインをかなえるとともに、仕事と家庭生活や地域活動などが両立でき、男女がともに健康で充実した生活をおくれるよう、企業と連携し、意識啓発と環境づくりを進めます。 ○ 子どもたちが地域への愛着と誇り(シビックプライド)を持てるよう、学校や地域で取り組みを進めるとともに、市内の大学など学びの場の魅力向上を支援し、進学・就職のタイミングでの流出を抑制し、流入を増やします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多世代が集い交流できる場を確保し、心豊かに生活できる環境をつくり、地域の中での支え合い助け合いを進めます。 ○ まちなか・田園集落など、新潟独自の魅力を活かした多様なライフスタイルにあわせた暮らしが選択できる環境をつくります。 ○ 多核連携型の都市構造を支える公共交通の強化など、交通ネットワークの形成とその活用とあわせて、マイカーとのバランスのとれた利用を促し、住みやすい環境をつくります。 ○ 健康都市づくり(スマートウエルネスシティ)を推進し、新潟の四季の豊かさや歴史・文化を感じながら、健康で楽しい長寿生活を過ごせる環境をつくります。 ○ 開港5港の一つであるみなとまちとして、また、地域それぞれが持つ歴史・文化が感じられるまちの魅力づくりや、新潟の顔である都心の再生を進め、まちなかへと人が向かう環境をつくります。
具体的な施策 ※ア～エの施策は複数の施策により構成	<p>(ア) 産業振興を通じた雇用の受け皿づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ①成長産業をはじめとした企業立地の促進と中小企業の育成・支援 ②新たな農業の可能性を切り拓く、農業や食品産業の成長産業化の促進 ③創業・起業の支援 <p>(イ) UIターン促進の環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新潟暮らしの魅力発信 ②女性や若者の就労支援 ③移住・定住に向けた支援 <p>(ウ) 多様な来訪者の獲得</p> <ul style="list-style-type: none"> ①本市の文化や地域に根ざした魅力を国内外に発信 ②国内外の来訪者に向けた受け入れ態勢の整備と本市ならではのプログラム提供 ③優れた拠点性と独自の魅力を活かした交流の推進 	<p>(ア) 結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、切れ目のない支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①結婚を希望する男女の出会いの創出 ②安心して妊娠・出産ができる支援体制の強化 ③子育て支援のより一層の充実 ④結婚・出産・子育てなどライフデザインを考える機会の提供 <p>(イ) 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進(働き方の改革)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①若い世代の結婚や出産の希望をかなえる雇用労働環境の向上 ②子育てや地域活動等への参画を容易にする働き方の推進 ③女性が望む多様な働き方の支援 ④男性の家事・育児を促進 <p>(ウ) 新潟らしい教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新潟の良さを伝え、新潟への愛着を育む教育の推進 ②新潟で子どもを育てたいと思える教育環境の整備 <p>(エ) 地元の大学等への進学、地元企業への就職の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①大学の魅力向上への取り組みを支援 ②地元大学等への進学しやすい環境整備 ③地元企業への就職の促進 	<p>(ア) 地域資源を活用し、多様な生活環境を選択できる暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市民生活での安心・安全の確保 ②高齢者が地域を支える仕組みづくり ③障がいのある人が地域で自立した生活をおくるための支援 ④多様なライフスタイルに対応した暮らしの提案 <p>(イ) 新バスシステムにより、マイカーだけに頼らない持続可能な公共交通のある暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ①快適に移動できるまちづくり ②健康都市づくり(スマートウエルネスシティ)の推進 ③持続可能な交通体系の構築 ④地方都市における経済・生活圏の形成 <p>(ウ) みなとまちの歴史や文化など、魅力的なまちなかを感じられる暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ①まちなか再生・都心軸の明確化 ②地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり
施策を検討する上でのキーワード	<ul style="list-style-type: none"> ・航空機産業 ・ニューフードバレー ・12次産業化 ・2019年開港150周年 ・2020年オリンピック・パラリンピック東京大会 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟らしい教育 ・若者の新しい人の流れ ・切れ目のない支援 ・ワーク・ライフ・バランス など 	<ul style="list-style-type: none"> ・移住(二地域居住, CCRC) ・健康づくり ・コミュニティ ・公共交通 ・まちなか再生 など